

〔A〕次の漢字の古語における読み方を現代かなづかいで答えよ。

- 1 前栽 ()
- 2 透垣 ()
- 3 節会 ()
- 4 更衣 ()
- 5 網代 ()
- 6 廂 ()

〔B〕次の問いについて該当するものを選び、番号で答えよ。

- 7 次のうち「十干」でないものはどれか。 ()
- ①子 ②丁 ③丙 ④甲 ⑤乙

8 殿上人の中で、三位以上の特に上位の者を何というか。

- ①上臈 ②雲上人 ③上達部 ④公達

9 二月の季節はいつか。次の中から選べ。

- ①初春 ②仲春 ③晩冬 ④仲冬 ⑤初冬 ⑥晩春

10 「未申の時」とは現在の何時頃か。

- ①午後九時 ②午前十時 ③午後六時 ④午後三時 ⑤正午

〔C〕空欄に適当な枕詞を選べ。

- 11 月見つ夜の更行けば「 天のかはらも河たがへして（藤羹冊子）」 ()
- ①ひさかたの ②くさまくら ③ちはやぶる ④あしひきの

〔D〕次の季のある語（季語）の季節はいつか。該当するものを選べ。

- 12 朧月夜 ()
- ①夏 ②新年 ③秋 ④春 ⑤冬

13 ほととぎす

- ①新年 ②冬 ③夏 ④春 ⑤秋 ()

14 天の川

- ①夏 ②秋 ③春 ④冬 ⑤新年 ()

〔E〕次の和歌の傍線部の修辞法として最も適当なものを選べ。

- 15 君に人なれならひそ奥山に入りての後もわびしかりける（今鏡） ()
- ①連体形終止法 ②連用形中止法 ③倒置法 ④已然形終止法 ⑤係り結び

〔F〕次の問いに答えよ。

- 16 有季ありよすの歌「かみな月…」について、あてはまるものを二つ選べ。 ()
- 古今集卷第十八に、「貞観の御時、万葉集はいつばかりつくれるぞと問はせ給ひければ、よみてたてまつりける 文屋の有季
かみな月時雨ふりおけるならの葉の名におふ宮のふるることぞこれ」と見えたり。（国歌人論）

①「かみな月」は「時雨」にかかる枕詞である。

②「かみな月 時雨ふりおける」は「なら」を導く序である。

③「なら」は「榎」と「奈良」、「葉」は「木の葉」と「時代」、「ふる」は「降る」と「古」の掛詞である。

④「これ」とは「万葉集」のことである。

⑤この歌には係り結びが用いられている。

〔G〕次の歌の傍線部には掛詞が使用されている。その二つの意味を漢字で答えなさい。

- 17 霜がれの古枝ふるえの萩はぎのをりまつはもえ出づる春のためとこそ見れ（弁内侍日記） ()

〔H〕次の和歌に用いられている縁語を三つ指摘せよ。

- 18 青柳のみどりのいとをくりおきて夏へて秋ははたおりぞなく（古今著聞集） ()

解答

【古文常識】 国語頻出問題1200四訂版 P2600～P270

- 1 「せんぎょ」〔第8章・10〕
- 2 「すいがい／すいがき」〔第8章・12〕
- 3 「せちえ」〔第8章・34〕
- 4 「こうい」〔第8章・29〕
- 5 「あじろ」〔第8章・45〕
- 6 「ひさし」〔第8章・42〕
- 7 「①」〔第8章・75〕
- 8 「③」〔第8章・71〕
- 9 「②」〔第8章・54〕
- 10 「④」〔第8章・64〕
- 11 「①」〔第8章・83〕
- 12 「④」〔第8章・80〕
- 13 「③」〔第8章・79〕
- 14 「②」〔第8章・81〕
- 15 「①」〔第8章・92〕
- 16 「②④」〔第8章・96〕
- 17 「松・待」〔第8章・85〕
- 18 「いとくり ～ はたおり」(以上のうち三)〔第8章・87〕